

今年3月のオープンめざし 起工式

「イオンタウンたかのす」起工式
 平成20年3月の開店を目前に、マックスバリュ東北(本社・秋田市)のショッピングセンター「イオンタウンたかのす」の起工式が12月18日、現地で行われ、出店業者をはじめ武藤北秋田地域振興局長、岸部市長、地権者及び工事関係者ら約50人が参列し工事の安全を祈願しました。神事では、同社をはじめ出店業者や工事関係者らの代表による起工の後、岸部市長や地権者代表者なども玉ぐし奉てんを行って、およそ4カ月間にわたる工事の無事を祈りました。同じくショッピングモール建設を予定している伊徳株も用地の整備工事を進めており、本市を取り巻く商業活動も一気にその様相を変えることになりそうです。



関係者が起工式を行った

犯罪の未然防止、無事故に向け 決意

「年末年始特別警戒活動に伴う出動式」
 年末年始時期の犯罪及び事故防止を目的とした特別警戒活動に伴う出動式が12月7日、北秋田警察署前で、同署員、市防犯協会、北秋田地区防犯指導隊連合会、鷹巣地区少年保護育成委員会など関係者約80人が参列して行われました。



年末年始特別警戒活動への誓いのことばを述べる北秋田防犯指導隊連絡会の島山東会長

アマチュアバンド「ストーンレックス」による音楽演奏で開会したセレモニーでは、岸部市長、北秋田警察署の戸松好造署長による査閲が行われ、防犯指導隊連合会の島山東会長が「警察署と連携を密にして活動を展開します」と誓いました。
 出動式終了後、同署のパトカーと青色回転灯をつけた車両が管内のパトロールや子どもの見守り活動などに向かいました。



調印後に、がっちり握手をする3商工会会長と岸部市長

今春4月、北秋田市商工会が発足

「市内3商工会 合併契約書調印式」
 阿仁森吉商工会(北林昭男会長)、合川町商工会(佐藤吉廣会長)、鷹巣町商工会(伊藤公夫会長)の市内3商工会による合併契約書調印式が12月14日、サンシャイン合川で行われ、「北秋田市商工会」を平成20年4月1日に設立するための合併契約書に署名捺印しました。
 合併推進協議会の伊藤会長は「地域経済を発展させるためには、合併して大きな事業ができる商工会になることが必要。行政とも協力して地域の将来を明るくしたい」とあいさつ。
 引き続き、3商工会の会長と立会人の岸部市長がそれぞれ署名捺印し、合併契約書を取り交わした後祝賀会が盛大に行われました。

今シーズンの安全と来客を祈願

米内沢・阿仁スキー場開き

米内沢スキー場開きが12月20日に行われ、関係者らが1年の安全を祈願しました。
 同スキー場ロッジで安全祈願祭が行われた後、スキー場開きでは、佐藤修助副市長が「地域のファミリースキー場として賑わってほしい」とあいさつしました。
 現時点では雪不足により滑走はできませんが、今年度は大館・北秋田市郡内の小・中学生を対象とした第43回大館・北秋田スキー米内沢大会アルペン競技が2月23・24日に開催されるほか、例年通りナイターも行う予定です。
 是非、ご家族でスキーを楽しんでみてはいかがでしょうか。



関係者がテープカットを行いました(米内沢スキー場)

「合併後の事業や財政状況などで意見交換」
 「市内4地区移動行政懇話会」
 まちづくりや身近な行政課題などについて市民と語り合う「北秋田市移動行政懇話会」が12月13日から市内4地区で行われ、市の事務事業の進捗状況や新しい高齢者の医療制度などについて意見や要望を述べました。
 第1回目の会場となった合川支所大会議室には約30人の市民が参集し、参加者からは、行財政計画での支所の位置づけ、小学校再編、災害復旧、自治会館の管理、市民病院などへの質問や意見が出されました。その他「全国植樹祭での駒踊りの競演」、「旧町からの懸案事業(道路改修等)への配慮」、「公立米内沢病院の健全経営」など、地域住民の日常生活に係る要望の数々が出されていました。



市内各4地区の住民とまちづくり全般について意見交換を行った移動行政懇話会(合川支所で)

一方の阿仁スキー場は、12月13日にオープンし、待ちかねたスキーヤー、ボーターが大勢訪れ、待ちかねたスキーヤー、ボーターが大勢訪れ、山頂部から望む大パノラマと豊富な積雪量による良質なパウダースノーが満喫できる阿仁スキー場は、全コース滑走可能となっており、オープン初の土日には1800人の愛好者でにぎわいを見せました。
 今シーズンの営業は、3月30日まで。神秘的な樹氷群が観賞できる「樹氷まつり」は1月12日から3月2日まで。期間中、スキー子どもの日や全国スキーの日無料講習会、各種スキー大会など多彩なイベントも予定されています。



良質なパウダースノーを満喫できる「森吉山阿仁スキー場」